

## 意見書

可決

議員から提出された4件の意見書案について審議の結果、原案のとおり可決し、関係機関に提出することとしました。

件名	要旨	提出先
釧路地方裁判所北見支部における労働審判の実施を求める意見書	地域における司法の充実を図るため、釧路地方裁判所北見支部において、北見支部及び網走支部管内の住民、企業を対象とする労働審判事件の取り扱いを開始するとともに、必要な裁判官及び裁判所職員の増員並びに施設の整備を行うよう強く要請する。	・内閣総理大臣 ・最高裁判所長官 他
林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書	森林資源の循環利用による林業・木材産業の成長産業化を実現するため、次の事項を強く要望する。 ・地域の多様な取り組みを支援するため、「森林整備加速化・林業再生基金」の継続またはこれにかわる恒久的な支援制度を創設するなど、林野関連施策の充実・強化を図ること ・「地球温暖化対策のための税」を用途に、森林吸収源対策を追加するなどし、森林整備の推進等のための安定的な財源を確保すること	・内閣総理大臣 ・農林水産大臣 他
「手話言語法（仮称）」の制定を求める意見書	障害者基本法が改正され、手話が言語であることが明確に位置づけられたが、この規定だけでは音声言語中心の社会から、ろう者が暮らしやすい社会へと変革する推進力としては不十分であるため、専門法である「手話言語法（仮称）」の制定を強く求める。	・内閣総理大臣 ・文部科学大臣 他
ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書	現在の制度は、肝炎患者に対する生活支援の実効性を発揮していないとの指摘がなされていることから、以下の措置を講じることを強く要望する。 ・ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設すること ・身体障害者福祉法上の肝機能障害による身体障害者手帳の認定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度にすること	・内閣総理大臣 ・厚生労働大臣 他

こしみず町



# 議会だより

News from koshimizu town assembly

## 第8回町議会定例会

第8回定例会は9月17日に開会し、町長の行政報告のほか、4議員の一般質問と4件の意見書案、条例や各会計補正予算などを審議・可決し閉会しました。

今月号では、第8回定例会における審議事項及び一般質問と、各常任委員会の所管事務調査についてお知らせいたします。

補正科目	補正額	主な補正内訳
総務費	1,798千円	備品購入費など
民生費	5,265千円	介護保険特別会計繰出金など
衛生費	298千円	一般廃棄物収集・処分業務委託料など
農林水産業費	26,941千円	農地・水・環境保全向上対策協議会負担金など
土木費	1,978千円	町道管理業務委託料など
教育費	6,355千円	旧スクールバス車庫解体工事請負費など
合計	42,635千円	

▼一般会計  
歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ42億63万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を52億2513万9千円とするもので、主な補正内容は次のとおりです。

## 補正予算

可決

### ▼介護保険特別会計 【保険事業勘定】

歳入歳出それぞれ3億12万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を3億913万5千円とするものです。

### 【サービ事業勘定】

歳入歳出それぞれ366万円を追加し、歳入歳出予算の総額を2億3175万5千円とするものです。

## 条例

可決

### 重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費給付に関する条例の改正

「母子及び寡婦福祉法」が「母子及び父子並びに寡婦福祉法」に改正され、父子家庭の定義が新たに規定されたことにより、条例の一部を改正するものです。  
(平成26年10月1日施行)

## 規約

可決

### 北海道市町村職員退職手当組合規約の変更

組合を組織する団体の新規加入に伴う変更です。  
(総務大臣許可の日施行)

## 人事

同意

### 教育委員会委員

平成26年9月30日をもって任期が満了する教育委員会委員の再任に同意。  
▼教育委員会委員  
鬼塚 茂 氏

## 決算

決算審査特別委員会  
付託

平成25年度各会計歳入歳出決算について、議長及び監査委員を除く8名で構成する決算審査特別委員会を設置し、同委員会において審査することとなりました。

▼委員長 下平 正吾 議員  
▼副委員長 高橋 隆文 議員